

## あらたにスタイリッシュな18インチ大径アロイホイールと 縦列駐車対応パークアシストを装備し、 パノラミックサンルーフを標準化した2008 GT Drive Edition発売

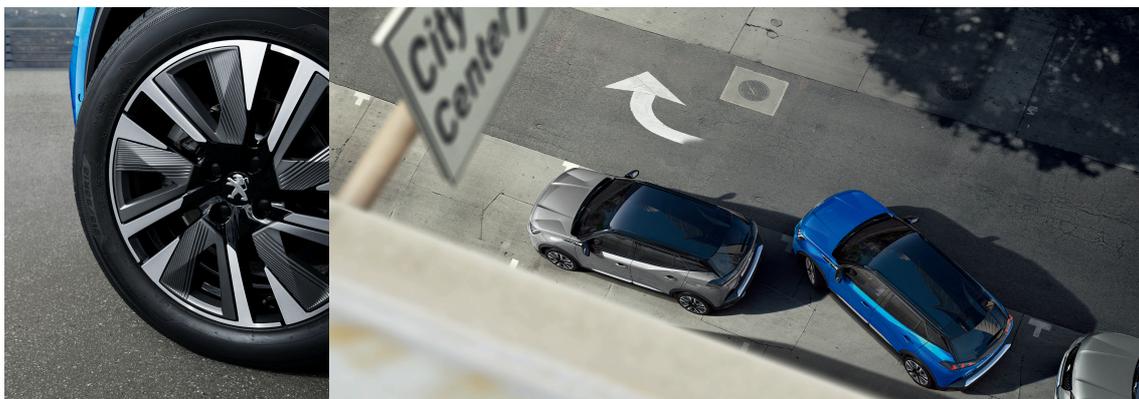


Groupe PSA Japan株式会社（本社：東京都目黒区、代表取締役社長：木村 隆之）は、2月8日（月）よりPEUGEOT（プジョー）ブランドのコンパクトSUV、2008にスタイリッシュな18インチ大径アロイホイールとパークアシスト、人気オプションのパノラミックサンルーフを標準装備した特別仕様車2008 GT Drive Edition（2008 GTドライブエディション）を発売いたします。またあわせてグレード体系の変更を行い、GT LineをGTに、Allure（アリュール）は一部仕様変更をいたします。

コンパクトSUVのPEUGEOT 2008は、新世代プジョーデザインと多くの立体駐車場に対応するコンパクトなサイズと優れたユーティリティ、動力をライフスタイルにあわせて選べるPOWER OF CHOICEコンセプトなどが評価されて日本でも人気を博しています。

この2008にグローバルなグレード体系・名称の変更がおこなわれ、上級グレードのGT LineがGTへと呼称変更をいたします。そして、これを機に日本で発売される特別仕様車が、この2008 GT Drive Editionです。今回発売される2008 GT Drive Editionは、従来の17インチアロイホイールにかえてe-2008 GT（旧称GT Line）にのみ装着されていた18インチアロイホイール“BUND”（バネ下軽量化と空気抵抗を軽減するための樹脂製インサート付き）にインチアップし、さらに車庫入れや縦列駐車時にステアリング操作を自動でおこないドライバーのストレスを軽減するパークアシストを2008として初搭載いたしました。そしてさらに抜群の開放感で人気のオプション、パノラミックサンルーフを標準化したモデルです。都市部・オンロードでのスタイリッシュな移動にフォーカスした仕様ともいえます。

また、AllureはGTと同様のフロントフォグランプを追加し標準装備化、シートファブリックが208 Allureと同タイプのパターンに変更されます。



### 2008 / e-2008 グレード構成

モデル名	ボディ	パワートレイン	トランスミッション	税込価格
2008 Allure	5ドアSUV	1.2 ℓ 直列3気筒ターボ 90kW/5,500rpm(130ps) 230Nm/1,750rpm	8速オートマチック EAT8	¥3,020,000
2008 GT	5ドアSUV	1.2 ℓ 直列3気筒ターボ 90kW/5,500rpm(130ps) 230Nm/1,750rpm	8速オートマチック EAT8	¥3,410,000
2008 GT Drive Edition	5ドアSUV	1.2 ℓ 直列3気筒ターボ 90kW/5,500rpm(130ps) 230Nm/1,750rpm	8速オートマチック EAT8	¥3,590,000
e-2008 Allure	5ドアSUV	交流同期電動機 100kW/5,500rpm(136ps) 260Nm/300-3,674rpm	オートマチック (1段固定式)	¥4,310,000
e-2008 GT	5ドアSUV	交流同期電動機 100kW/5,500rpm(136ps) 260Nm/300-3,674rpm	オートマチック (1段固定式)	¥4,700,000

※GTにオプション設定のパノラミックサンルーフオプションは¥140,000

※メタリック、パール塗装オプション代は別途必要です。

※2008 GT Drive Editionにアドバンスグリップコントロールは非装備となります。

## PEUGEOT Press Contact

<https://newsroom.groupepsajapan.jp/peugeot>

Groupe PSA Japan株式会社

広報室 / pr@groupepsajapan.jp

報道関係以外のお問い合わせ / プジョーコール TEL : 0120-840-240

### PEUGEOT

2020年の今年、プジョーはブランド創立210周年を迎えました。顧客へのブランドのコミットメントは、爽快で情熱に満ちたドライビング、個性的なデザイン、そして妥協のない品質を示しています。これらのDNAは、プジョーの全てのモデルに注がれています。プジョーは世界へ向けて多彩な商品を提供するメインストリーム・ブランドを目指し、緻密なデザイン、高い品質水準、そしてエモーションを融合しています。1889年に始まったブランドの歴史は、2017年ダカールラリーにおける3008DKRの歴史的な1-2-3 フィニッシュによって新たな栄誉を獲得、2018年も総合優勝を果たし3連覇を達成。UNBORING THE FUTUREの新ブランドタグラインは、テクノロジーに支配されるのではなく、未来においても感動に溢れたクルマ創りを続けていくというプジョーの決意を表しています。